



令和5年1月20日

地域防災セミナー「男女共同参画視点からの防災～地域で
つながる取り組みへ～」を開催します

情報提供**【概要】**

広島大学は、ひろしま NPO センター、国連ユニタール協会と共同で、講演とワークショップからなるプログラムを、令和5年2月12日（日）に本学霞キャンパスにて開催します。

昨近、頻発する自然災害ではありますが、広島県は2014年に引き続き、2018年も豪雨土砂災害の被害を受けました。災害は、いつやってくるかわかりません。そのため日頃からのコミュニティと共に歩む防災への取り組みが大切です。

本セミナーは今年で4年目を迎えます。広島の地域で活動されている方がた、点と点を結びネットワークを形成することを目標に年次開催を重ねてきました。今年度は、地域での活動ケースを共有し、今後の活動アイデアや目標を、参加者それぞれが考えていただける機会をしたいと思います。

プログラムへの参加（高校生以上）は無料で、災害への支援経験は問いません。みなさまのご参加をお待ちしております（ワークショップへの参加は、先着30人になります）。

●事例で学ぼう、地域で活動する防災士からのケース紹介

日時：2023年2月12日（日）13:00～14:30

場所：広島大学 霞キャンパス 保健学科棟 講義室203号

講師

玉木尚子氏（女性防災ネットワーク、安佐南区）

「女性が防災士として地域でできること」

西田井紀宏氏（広島県自主防災アドバイザー・防災士）

「家族で話し合ってみた“男女共同参画視点の防災”」

五嶋陽子氏

「西日本豪雨災害後の地域とのつながり“古民家活動を通して”」

●ワークショップ 14:45～16:00（予定）

場所：場所：広島大学 霞キャンパス 保健学科棟 講義室204号

●申し込み先

別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

大学院医系科学研究科 国際災害看護 プログラムオフィス

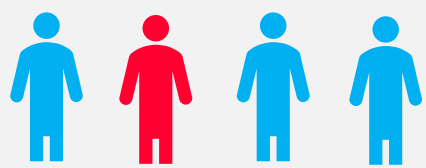
Tel : 082-257-5386 FAX : 082-257-5386

E-mail : jyoseibosai@gmail.com

発行枚数：A4版 2枚（本票含む）

2023年 2月12日（日）

13:00～16:30



災害対応力 を強化する

1. 広島県内自治体の 男女共同参画と防災について

【自治体の取組状況調査から】

- ①各自治体は国の男女共同参画視点の防災ガイドラインをふまえた様々な取り組みを進めています。その進捗状況を基に県内市町への独自調査結果を報告いたします。
- ②その結果の分析と、私たちは何をすべきか、国の「男女共同参画視点の防災ガイドライン」策定委員長の浅野幸子さんからコメントをいただきます。（映像）

男女共同参画視点からの防災 ～地域でつながる取り組みへ～

2. 女性も防災に取り組む 地域の事例から

【事例から学ぼう】

- ①女性が防災士として地域でできること
玉木尚子さん(女性防災ネットワーク/防災士)
- ②家族で話し合ってみた「男女共同参画視点の防災」
西田井紀宏さん(広島県自主防災アドバイザー/防災士)
- ③西日本豪雨災害後の地域とのつながり「古民家活動を通して」
五嶋陽子さん

3. 女性も地域で防災に貢献するために

【一緒に考えよう！】

- ワーク①女性も地域で防災に取り組むために必要なこと・取り組む方法
ワーク②今日から自分にもできること

会場：広島大学
霞キャンパス
保健学研究棟(2階)

(お申し込みの方には会場の詳細をご案内します)

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S276099108/>

* 定員（30名）に達した場合は自動的にクローズされます *

主催：男女共同参画視点からの防災推進ネットワーク

(事務局/広島大学国際災害看護学内)

問い合わせ：jyoseibosai@gmail.com



主催



広島大学



特定非営利活動法人

ひろしまNPOセンター

後援



国連ユニタール協会
UNITAR ASSOCIATION